

機器接続マニュアル



機器接続マニュアルに関する注意事項

本書を正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず「マニュアルPDFをダウンロードする前に」をお読みいただき、「はじめに(商標権などについて、対応機種一覧、マニュアルの読み方、表記のルール)」マニュアルをダウンロードしてください。ダウンロードされたマニュアルは、必ずご利用になる場所のお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。

付 .1 連続アドレスの最大デバイス数

連続アドレスの読み出し時の最大データ数を各PLCごとに示します。ブロック転送を利用される場合に、ご参照ください。



- ・以下の方法でデバイスを指定すると、デバイスの読み出しの回数が増えるため、データ通信速度が低下します。
 - ・連続アドレス最大データ数の範囲を超えている場合
 - ・アドレスを分割して指定している場合
 - ・デバイスの種類が異なる場合
- データ通信を高速に行うには、画面^{*1}単位でデバイスが連続になるようにタグのレイアウト設計を行ってください。

PLC

1:1 接続

<Facon FB シリーズ>

デバイス	連続アドレス 最大データ数
X (入力リレー)	16ワード
Y (出力リレー)	
S (ステップリレー)	
M (補助リレー)	
SM (特殊リレー)	4ワード
WX (入力リレー)	64ワード
WY (出力リレー)	
WS (ステップリレー)	
WM (補助リレー)	
WSM (特殊リレー)	4ワード
T (タイマ現在値)	64ワード
C (カウンタ現在値)	
HC (高速カウンタ)	
R (データレジスタHR)	
HR (データレジスタHR)	
D (データレジスタDR)	
IR (入力レジスタ)	
OR (出力レジスタ)	
HSC (HSCレジスタ)	32ワード
RTC (カレンダーレジスタ)	8ワード
SR (特殊レジスタ)	32ワード
ROR (読み込み専用レジスタ)	64ワード

付 .2 デバイスコードとアドレスコード

デバイスコードとアドレスコードは、EタグまたはKタグの間接アドレス指定時に使用します。EタグまたはKタグで指定したワードアドレスに、表示するデータのワードアドレスをコード化して格納します。(コードの格納は、PLC側またはTタグ、Kタグなどで行います)

PLC

1:1 接続

<Facon FB シリーズ>

	デバイス	ワードアドレス	デバイスコード (HEX)	アドレスコード
ビット デバイス	入力リレー	WX0000 ~	0400	ワードアドレス ÷ 16
	出力リレー	WY0000 ~	0800	ワードアドレス ÷ 16
	ステップリレー	WS0000 ~	4200	ワードアドレス ÷ 16
	補助リレー	WM0000 ~	1000	ワードアドレス ÷ 16
	特殊リレー	WSM1912 ~	2000	ワードアドレス ÷ 16
ワード デバイス	タイマ (現在値)	T0000 ~	4400	ワードアドレス
	カウンタ (現在値)	C0000 ~	4800	ワードアドレス
	高速カウンタ	HC0000 ~	3200	ワードアドレス
	データレジスタR	R00000 ~	F200	ワードアドレス
	データレジスタHR	HR00000 ~	0000	ワードアドレス
	データレジスタDR	D00000 ~	4600	ワードアドレス
	入力レジスタ	IR3840 ~	5000	ワードアドレス
	出力レジスタ	OR3904 ~	6000	ワードアドレス
	HSCレジスタ	HSC4096 ~	0600	ワードアドレス
	カレンダーレジスタ	RTC4128 ~	0C00	ワードアドレス
	特殊レジスタ	SR4136 ~	1800	ワードアドレス
	読み込み専用レジスタ	ROR5000 ~	3000	ワードアドレス
	LSエリア	LS0000 ~	4000	ワードアドレス